

呉羽丘陵竹林伐採ボランティア事業を実施



4月23日、呉羽丘陵竹林伐採ボランティアを開催しました。当日は、ファミリーパーク集合挨拶ののち、現地まで歩き、12班に分かれて伐採作業をおこないました。参加者は127名で、多くの市民に参加していただき、力添えを頂いています。今年はタケノコが豊作でしたので、少し時間を早めに切り上げ、幼竹を有効に活用いただけるようタケノコの掘り取りも実施しました。

また、機材を現地に搬入することから、開催前日までは林道の整備をおこなったほか、活動終了後の竹粉碎作業を継続しています。秋には皆伐したところに木を植え、竹林の侵食を抑えていく予定です。



くれはNAVI養成シリーズ 健康ウォーキング基礎編を開催

5月7日、健康ウォーキング基礎編を実施しました。参加者は10名です。月いちウォークなどの健康ウォークでは、シューズの履き方、ストレッチング、正しい歩き



方などを身につけると、身体的機能の更なる向上やケガの予防につながります。呉羽丘陵には坂や階段も多く設置されているため、歩き方ひとつで大怪我につながってしまうことも想定されます。今回、富山市体育協会の藤沢智子指導員から、上記のほか、クールダウン等の方法も教わりました。

くれはNAVI養成シリーズ 呉羽丘陵の植生(春編)講座を開催

5月1日、呉羽丘陵の植生(春編)講座を開催しました。講師は日本海植物研究所所長の佐藤卓氏です。参加者は11名。この講座では、遊歩道(フットパス)



沿いの樹木をチェックして、呉羽丘陵フットパス周辺の植生の概要をつかみます。今回はクヌギと思っていた木が実はアベマキであったこと、植物の特性や樹種の見分け方なども講師からお聞きしました。また、当日は季刊「まちむら」からの取材を受けており、記事として紹介される予定です。

たけのこ掘りとコウゾ畑の整備



地元産のタケノコの有効活用として、地主さんの許可を得てタケノコを収穫し、瓶詰め作業をおこなっています。また、過去紙漉き用原料木として使用していたコウゾ園地の役割が終了しましたので、巻枯らしをおこない木を枯れさせる作業をおこないました。(4月30日、5月2日、5月4日)



その他の活動

- ・4月13日 桐谷 市民プラザイベント支援
- ・4月17日 わくわくの森
- ・4月20日 22日 竹林ボランティア準備
- ・4月27日 竹林整備
- ・4月28日 //
- ・5月4日 フットパス看板の設置
- ・5月9日 フットパス下見